



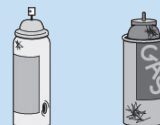
リサイクルセンターでの火災について

令和4年4月20日、リサイクルセンター(下野市)で火災が発生しました。幸い小規模なもので、一部の部品を損傷するにとどまり、翌日から処理を再開しました。原因は特定できておりませんが、過去の例によるとスプレー缶やリチウムイオン電池の混入によるものがありました。



スプレー缶

スプレー缶は中身を使い切った後、穴を開けて、スプレー缶・カセットガスの分類で不燃ごみの集積所へ出してください。



リチウムイオン電池等

リチウムイオン電池等は、金属端子部分をテープで絶縁後、家電量販店やホームセンターの回収ボックスへ入れてください。



リチウムイオン電池等の例



ライター

ライターは、ガスを使い切ってから、スプレー缶・カセットガスの分類で不燃ごみの集積所へ出してください。



出典:経済産業省ウェブサイト <https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/index.html>
(経済産業省ウェブサイト <https://www.meti.go.jp/policy/recycle/main/data/illust/index.html>を加工して作成)

これらを他の分別区分に混入されると、ごみ収集車やごみ処理場での火災の原因になりますので、必ず守ってください。

トピックス ～町の話～

ウクライナ人道危機救援金の中間報告会が行われました

5月25日(水)に野木町役場において、町内に設置された募金箱等で集められた「ウクライナ人道危機救援金」の中間報告会が行われました。

当日は、日本赤十字社野木町分区の事務担当である野木町社会福祉協議会 知久善一会長より、真瀬町長へ目録が手渡されました。

令和4年3月から開始された当救援金は、5月25日時点で213,820円となり、日本赤十字社栃木県支部へ送金されました。

真瀬町長が分区長を務める日本赤十字社野木町分区では、ウクライナでの人道危機対応およびウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援するため、救援金を募集しております。募集期間は令和4年9月30日(金)までとなっておりますので、皆様のあたたかいご支援をお待ちしております。



問町社会福祉協議会 ☎(57)3100

ウクライナへの人道危機救援金の募金箱は下記の場所に設置しております。

役場本館、保健センター、町公民館、ひまわり館、町立図書館
きらり館、野木ホフマン館、野木町商工会、ホープ館

岩崎安一さんが人権擁護委員に再香囑されました

岩崎安一さん(南赤塚小学区)が、令和4年4月1日付けで法務大臣より人権擁護委員に再香囑されました。岩崎さんは、平成28年4月から、野木町の人権擁護委員として活動し、3期7年目になります。

野木町には人権擁護委員が5名おり、人権に関する相談活動や人権問題の解消に向けた啓発活動等を行っています。日々の暮らしの中で起こる差別や虐待、パワハラ、嫌がらせ、いじめなどでお困りの方はお気軽にご相談ください。※人権相談の日時・場所等につきましては広報のぎ27ページの「相談コーナー」をご確認ください。



問生活環境課 ☎(57)4132

千葉県酒々井町と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました

5月24日(火)に、千葉県酒々井町と「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

この協定は、災害時において、被災した自治体独自では十分に被災者の救援、その他の応急措置が実施できない場合に、自治体間相互に応援協力を行うことを主旨としています。

相互応援協定の主な支援内容

- ①飲料水および生活必需品等の物資、資機材の提供
- ②被災者の救出、施設の応急復旧等に必要な物資および資機材の提供
- ③救援および救助活動に必要な車両等の提供
- ④被災者を一時収容するために必要な施設の提供
- ⑤応援に必要な職員の派遣 など



問総務課 ☎(57)4112

のぎのん体操の動画をユーチューブにアップしました。

野木町スポーツ推進委員会にて企画立案し、かねてより普及活動を行っていた「のぎのん体操」を更に町民の皆様知って、触れていただくために、野木町スポーツ推進委員の技術部による模範演技動画をユーチューブにアップしました。

野木町賛歌「ふれあいの町」の音楽とともにテンポ良く動く体操です。

コロナの終息はまだ見えませんが、自宅内で健康を保つ運動として、皆さんで覚えて毎日楽しみながら健康を維持することにお役立てください。



動画は右記QRコード
よりご覧ください



問生涯学習課 ☎(57)4179

トピックス ～町の話～

野木町文化協会設立40周年記念事業を実施しました

5月8日(日)に野木エニスホールにおいて、野木町文化協会設立40周年記念事業を開催しました。

記念式典では渡邊美智子氏他3名が功労者として表彰され、記念公演では「和の総合文化集団“暁”」による和太鼓・箏などの和楽器の演奏に書道を融合させた迫力のあるパフォーマンスにより、訪れた文化協会員を魅了しました。



問野木エニスホール ㊟(57)2000

国体応援のぼり旗展示会にダンスキャラバン隊がかけ付けました！

5月11日(水)～15日(日)に、野木町交流センター「野木ホフマン館」において、町内中学生が作成した国体の選手等への応援のぼり旗展示会を実施しました。

15日(日)には、国体の開催を記念した「いちご一会ダンスキャラバン隊」と栃木県公式キャラクター「とちまるくん」がかけ付け、のぎのんや来場者とともにイベントを盛り上げてくれました。



問生涯学習課 ㊟(57)4258

のぎ子通信

赤羽



みちえ



野木町観光大使

赤羽みちえ先生連載第98号